

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（血液など）や診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用 目的及び利用方 法	<p>●研究の名称 当院子宮頸がん患者における子宮頸部細胞診精度について の検討</p> <p>●研究の対象 2012年8月～2017年7月までに当院で子宮頸がん と診断された方 105名</p> <p>●研究の目的 子宮頸がん検診のあり方として、検査間隔の適正化、HPV 併用検診の導入、検診対象年齢を考慮した制度の見直し や、個別化・低コスト化の必要性が示されている。そこで、 本研究では、細胞診の問題点の1つとして、採取・標本作 製エラーやスクリーニングエラーなどに起因する感度に 着目し、浜松地区における従来法による頸部細胞診の現状 を調査した。</p> <p>●研究の期間 倫理委員会承認後より2018年3月まで</p> <p>●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。</p>
利用し、又は提供 する試料・情報の 項目	<p>●研究に使用する試料・情報： 情報：病歴、子宮がん検査結果、子宮がん検診歴 等</p>
利用する者の範 囲	<p>●共同研究機関の名称及び研究責任者 なし</p>

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

<p>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>●研究責任者 浜松医科大学 医学部産婦人科学教室 柴田俊章</p>
<p>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）</p>	<p>あなたの情報を研究のみに使用します。 あなたの情報を他の研究機関に提供することはありません。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：産婦人科 担当者：柴田俊章 TEL：053-435-2309 FAX：053-435-2308 E-mail：tshibata@hama-med.ac.jp</p>